

30 国際ソロプチミストアメリカ日本東リジョン

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		令和3年度取組実績
領域Ⅰ 働く場における女性の活躍		
④ 若者のキャリア教育の推進		
ア. 若者のキャリア教育の推進		
11	<p>☆女性のための活動「夢を拓く 女子中高生のためのキャリア・サポート」の開催 知識や手本を得ることで、女兒がエンパワーされ、キャリア・ゴールを追求し、その潜在能力を発揮できるよう、その機会を提供します。</p>	<p>リジョンからクラブにサポートを行い、このプログラムへの参加をさらに推進した。<u>新型コロナウイルス感染の再度の拡大のため</u>、前度オンラインで開催したクラブを例に他に6クラブ(内2クラブは2回)がオンライン開催を行い、4クラブが対面式で開催。これは5月に年に一度開催する日本東リジョン大会の一部としてオンライン分科会を開催しこのプログラムをオンライン開催の方法を広め開催を促進したこと、オンラインで7月に開催した第12回日本東リジョン・ユース・フォーラムでこのプログラムを採用、サイレントオブザーバーも広く参加できるようにして関心を高め、開催するクラブを増やしてこのプログラムの活性化を促した効果が大きい。</p>
⑥ 育児や介護等を理由とする離職者に対する再就職支援		
ア. 育児や介護等を理由とする離職者に対する再就職支援		
15	<p>(1)女性のための顕彰活動により、女性のチャレンジを支援します。 「夢を生きる 女性のための教育・訓練賞」 対象:扶養家族に対し主たる経済的責任を負っている女性で、生活レベルアップを目指して専門学校、大学課程の入学許可を得ており、かつ経済的援助が必要な女性 ☆(2)母子家庭の現状について講演会等を開催、支援します。</p>	<p>(1)「夢を生きる賞」はより多くの女性を支援するため、理事会で検討して例年になく奨励賞を増設、15名の女性に賞金を差上げた。また、外部審査員からも賞の条件に外れていても支援が必要な女性を探し出して手を差し伸べることの重要性が指摘されたので、クラブに改めてこの賞の意義を訴えた。少しでも多くの支援を提供できるように働きかけた結果、多くのクラブが分かち合いに参加しているため、他クラブに応募者を分かち合ったクラブを年に一度のリジョン大会で讃えた(8クラブ12件)。さらに応募者の増加を目指す。クラブ間での応募者を分かち合いを増やし、少しでも多くの支援を提供できるように働きかけている。 (2)クラブ主導で実施</p>
領域Ⅱ 女性も男性もいきいきと豊かに暮らせる東京の実現		
1 生活と仕事の調和(ライフ・ワーク・バランス)の実現		
③ 妊娠・出産・子育てに対する支援		
ア. 地域での子育て支援		
24	<p>子育てに対する支援 (1)養護施設・保育所・幼稚園に対し、童話の読み聞かせなどの訪問活動及び支援を実施します。 (2)子育て相談室開設への支援を行います。 ☆(3)「子供の貧困」をテーマとし講演会を開催、子ども食堂などを支援します。</p>	<p>クラブ主導で実施</p>
	<p>児童虐待など被害児童の「子どものためのシェルター」の活動を支援します。</p>	<p>クラブ主導で実施</p>

### 30 国際ソロプチミストアメリカ日本東リジョン

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容			令和3年度取組実績
		女子自立援助ホーム等への訪問及び運営活動の支援を行います。	クラブ主導で実施

### 30 国際ソロプチミストアメリカ日本東リジョン

「東京都女性活躍推進計画」記載の内容		令和3年度取組実績
2 地域における活動機会の拡大		
ア. 地域における男女平等参画の促進		
30	<p>(1)地域社会への貢献 行政、他団体とタイアップして女性の地域社会への参加を促進します。</p> <p>(2)女性の社会活動の実践 各クラブ単位での講演会や催し物を企画・開催するなど、女性の社会活動を実践していきます。</p> <p>(3)提唱活動 内閣府男女共同参画推進連携会議や国際ソロプチミストアメリカ連盟会議に参加し、提唱活動を行います。</p>	<p>(1)、(2)クラブ主導で実施 (3)内閣府男女共同参画推進連携会議 議員(5リジョンを代表する。議員は3月末に日本中央リジョン会員から日本西リジョン会員に交代する)より、新しい情報があるたびに月1回発送のリジョンメールで発信した。</p>
3 男女平等参画を推進する社会づくり		
③ 教育・学習の充実		
イ. 多様な学習機会の提供		
40	<p>(1)各クラブより選出された高校生約100名によるユース・フォーラムを隔年で開催し、これからの社会を担う若い女性のリーダーシップの育成を図ります。2017年のフォーラムのテーマは日本における男女格差についてを取り上げます。</p> <p>(2)高校生に対しての奨学金制度を実施します。</p>	<p>(1)第12回ソロプチミスト・日本東リジョン・ユース・フォーラムを2021年7月18日(日)に開催した。当初は対面式で計画していたが、<u>新型コロナウイルス感染拡大を考慮してオンラインで開催</u>。ジェンダー論の第1人者である東京大学大学院教授 瀬地山角先生に講演と当日の生徒の指導をお願いした。「夢を拓く」プログラムを基に「あなたにとって大切なことは何ですか」と題して参加する男女の高校生77名(女子63名、男子14名)に性別から生じる価値観を問い、現在の日本の社会において女性がキャリアを築くことの難しさと解決法を考える機会を提供した。登録料を無料として多くのサイレントオブザーバーの参加を促進し、「夢を拓く」のオンライン開催の参考としてもらい、このプログラムの開催を促進した。 (2)クラブ主導で実施</p>
⑤ 生涯を通じた男女の健康支援		
イ. 各年代に応じた健康支援及び性教育		
51	<p>森林療法、子供の食育、女性特有のがんの早期発見等の提唱活動を行います。</p>	<p>クラブ主導で実施</p>